

株主の皆様へ

第116期 中間報告書 (平成26年4月1日~平成26年9月30日)



(重要文化財 ヨドコウ迎賓館)

YODOGAWA STEEL WORKS
Steel sheet / Building material / Exterior / Roll / Grating

株式会社 **淀川製鋼所**

証券コード 5451

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社の第116期第2四半期累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の事業の内容につきましてご報告申し上げます。

平成26年12月

代表取締役会長

國保 善次

代表取締役社長

河本 隆明



國保会長（左）と河本社長（右）

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、消費増税前の駆け込み需要の反動が長引くとともに、夏季の天候不順の影響も加わり弱含む状況で推移しました。個人消費や鉱工業生産、住宅着工などの回復の足取りは弱く、職人不足などの要因から非住宅建築着工も伸び悩みました。一方で、雇用情勢は着実な改善を続け機械受注も持ち直すなど、底堅さも見られております。

世界経済は、米国は引き続き着実な回復を示しましたが、中国で不動産市況の悪化など減速傾向が強まり、

回復の兆しが見えた欧州も足踏みが見られるなど、停滞感が強まりました。なお、2014年4月以降は概ね100円台前半で落ち着いていた対米ドル為替レートは、米国経済の好調と利上げ観測の高まりなどから急速に円安が進み、2014年9月には109円台に達しました。

鉄鋼業においては、海外市況は低位ながら概ね安定して推移し、日本国内市場は消費増税後も需要は底堅く推移したものの、期間の後半には天候不順による出荷停滞の影響などから在庫が積み上がる状況となりまし

た。前下期から再び増加している安価輸入材は、円安が進んだにもかかわらず依然高水準となっております。

このような環境のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高864億35百万円（前年同期比109億49百万円増）、営業利益23億58百万円（同9億8百万円減）、経常利益38億92百万円（同4億5百万円減）、四半期純利益18億36百万円（同7億4百万円増）となりました。積極的な販売とコストダウンに努めるとともに、当社鋼板関連商品の価格改定に引き続き取り組んだ結果増収となりましたが、原材料

やエネルギーコストの上昇などの要因からスプレッドが縮小し損益面では厳しい状況が続いております。また、中国の子会社である淀川盛餘（合肥）高科技鋼板有限公司（YSS社）およびタイの子会社であるPCM PROCESSING (THAILAND) LTD.（PPT社）の進捗遅れも損益を押し下げる要因となりました。

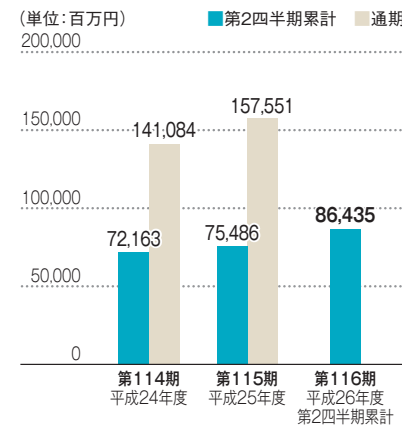
なお、中間配当金につきましては、1株当たり5円とし、12月1日よりお支払いすることといたします。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績の推移

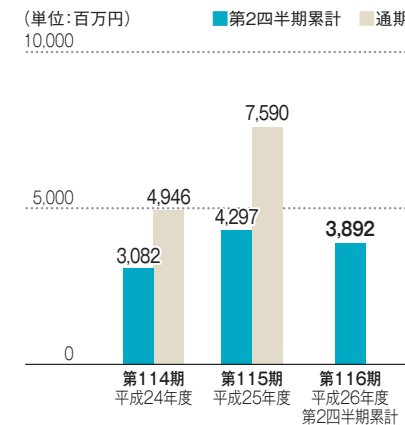
売上高

前年同期比 **14.5%増**



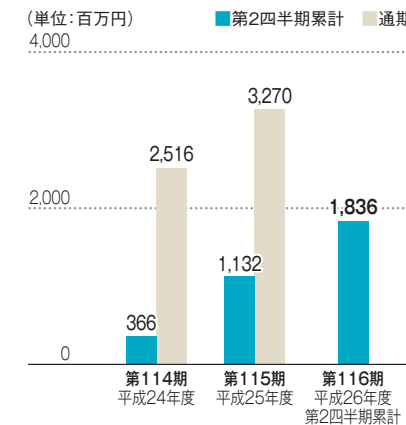
経常利益

前年同期比 **9.4%減**



四半期(当期)純利益

前年同期比 **62.2%増**



ヨドコウグループの海外戦略の中核をなす、台湾有数の鋼板メーカー



盛餘股份有限公司（SYSCO社）は、1973年に台湾にて設立された会社です。1987年に淀川製鋼所が資本参加し、翌年には冷延製品に加え、めっき・カラーラインが完成し、表面処理鋼板メーカーとしての体制を整えました。1994年に淀川製鋼所の子会社になった後、1997年に台湾証券取引所に上場を果たし、台湾有数の鋼板メーカーとなっています。また、ヨドコウグループの中で最大の子会社でもあり、海外戦略の中核を担っております。2011年には、淀川製鋼所と共同出資で中国に淀川盛餘（合肥）高科技鋼板有限公司（YSS社）を設立しました。

現在、SYSCO社は毎月約4万トンの製品を生産しています。高付加価値品の製造が持ち味であり、めっき製品では通常の溶融亜鉛めっき鋼板より耐久性の高いガルバリウム鋼板の販売比率がおよそ6割を占めます。また、環境に優しいクロムフリー鋼板も家電向けを中心に積極的に拡販中です。カラー製品ではガルバリウムカラー鋼板である「カラーstroング」が広く認知され、台湾においてトップブランドとしての評価を得ています。

直近の業績については、販売競争が激化しているものの、国内



及び北米向けを中心に営業活動を積極的に展開した結果、2014年度上期の売上高及び営業利益は前年上期を上回っています。お客様から必要とされる企業として、今後も品質やコスト競争力、サービスに磨きをかけてまいります。また、国内営業基盤の強化、新市場の開拓、高付加価値製品の開発の3点を中期的な課題として取り組んでいます。

経営体制の強化に関しては、外部機関の認証取得を積極的に進め、企業価値の向上につなげています。昨年はエネルギーマネジメントシステムISO50001の認証を取得しました。また、コーポレートガバナンスの強化にも鋭意取り組んでおります。

なお、グループ会社として、東莞盛新（SSCO社）、淀鋼國際股份有限公司（YIL社）、淀鋼建材（杭州）有限公司（YBMH社）があります。SSCO社は広東省東莞市に台湾企業と合併で2007年に設立したコイルセンターで、パソコンケース用など、主に電機メーカー向けにめっきコイルの加工サービスを提供しております。YIL社は1995年に、SYSCO社の敷地内に設立し、主にSYSCO社製の鋼板を使用して建材商品の製造・販売・施工を行っております。淀川製鋼所の技術サポートに加え、社内に設計・工事の専門チームを設置し、商品から施工までの一括受注に対応。台湾国内で質の高いサービスを提供することでお客様から高い評価をいただいております。YBMH社は中国への拡販を目的として2003年に設立し、上海を拠点に建材商品の製造・販売を行っていません。今後、品揃えを増やして工事物件の獲得に注力するほか、YSS社のコイル販売においても大きな役割を担っていきます。

今後もSYSCO社はヨドコウグループの中核企業として上記グループ会社との連携を密にし、相乗効果を発揮して飛躍してまいります。



YIL社 施工事例

ファミリーマート新豊鮮食工場 新築工事
場所：台湾 新竹県新豊郷



YBMH社 施工事例

ユニチャーム生活用品（江蘇）有限公司 新築工事（1期）
場所：中国 江蘇省揚州市

代表者からのメッセージ



盛餘股份有限公司
董事長 大森 眞

当社は設立以来、「Better than Best」を理念に品質の向上に取り組んできました。淀川製鋼所で培った技術とノウハウを移植し、品質改善とサービス向上に努めてきたことが、ブランド力の源泉となっています。また、人材こそが企業活動の基盤であるという考えから人材育成を重視しており、台湾教育訓練品質システムのベンチマーク企業として表彰されるなど高い評価を得ています。今年10月には台湾で最も規模の大きい企業表彰である「ナショナルブランド玉山賞」において、全国最優秀企業4社のうちの1社に選ばれました。これからもより良い製品づくりをめざして、努力を重ねてまいります。

会社概要

商号：盛餘股份有限公司
所在地：台湾 高雄市
設立：1973年5月19日
董事長：大森 眞
資本金：32億1,180万元
従業員人数：560名
事業内容：鋼板製品の製造、販売

主要設備：酸洗設備 1基 冷延設備 2基
めっき設備 2基 カラー設備 2基





ヨド物置「エルモ」一新! 販売店様から高い評価

機能性や品質、デザインの良さで人気のヨド物置「エルモ」。今回、開発・生産・営業の各部門が一体となって、市場の期待にきめ細かく応えた新型「エルモ」を発売しました。新商品の特長について設計および営業の担当者に聞きました。

組立時間を約40%短縮することに成功

——今回、7年ぶりのモデルチェンジとなりました。どのような点に注力して新モデルを開発したのでしょうか？

向井 実際で使用されるお客様のニーズを踏まえて、耐久性や使い勝手、デザインを一新したのに加え、全国のお得意先様からの声に応じて施工性の向上に注力しました。

阿部 物置の拡販においては販売店様のご協力が欠かせません。そこで重視されるのが組立時の省力化です。組立を可能な限り合理化することで、当社従来品と比べて組立時間を約40%短縮することができました。

——具体的にどのように改良を行ったのでしょうか？

阿部 部材に直接ネジ穴を切ったことで、組立に必要なネジ板など金具類を無くしま

営業本部 製造・開発部
開発グループ 課長代理

阿部 恵一

した。これによってボルトの取り付けが飛躍的に簡単になったのです。また、部材のはめ込みや位置決めを簡略化したほか、扉回りの金具類を工場にて先付けしたことによって、組立時の大幅な省力化を可能にしました。さらに、床板の設計を見直して強度を高め、庫内からの解錠が可能な「仮ロック機能」を追加するなど、品質および機能ともに充実を図りました。

向井 機能面の改良にとどまらず、サイズやカラーのバリエーションもさらに充実させた点もぜひご注目ください。近年は物置の用途が広がっているほか、デザインにこだわりをもつお客様が増えていることから、それにしっかりと応えました。なかでもカラーについては、質感に優れたダークウッドなどの新色3色を含めた全5色をそろえました。

——モデルチェンジに向けてどのようにプロジェクトを進めましたか？

阿部 開発・生産・営業の各メンバーがアイデアを出しあい、2年間にわたって改良に取り組みました。なかでも苦労したのは、より良い商品を検討しつつ、いかにコストアップを抑えるかという点です。

向井 組織の横のつながりを重視して、当社の強みである三

位一体の協力体制を発揮したことで、競争力の高い新型「エルモ」が誕生したと思います。

阿部 構造の一からの見直しをはじめ、新たな生産設備の導入など加工技術の革新が大きいといえます。単に部品点数を減らすだけでなく、構造強度を確保するために設計の工夫や実地での組立試験などを重ねた結果、新型「エルモ」が生まれました。

販売店様のサポートを強化し、 拡販を強力に推進

——流通サイドの評価はいかがでしょう？

向井 組立にかかる時間が大幅に減少したことで、販売店様からは「一日に組み立てられる棟数が増えた」とたいへん好評です。また、部品点数が減り、「組み立て方がわかりやすい」というお声をいただいております。

阿部 商品が届いた際に部品箱のサイズが半分以下になった点に驚かれる方が多いようですね。組立が簡単になったのに加えて、今回、組立説明書の記載も一新して、よりわかりやすいものとなりました。

向井 商品の種類の増加に応じ、物流体制を見直し、クイックデリバリーをさらに強化しました。販売店様のサポートに一層努めることで、これまで以上に「市場で選ばれるエルモ」になると自信を深めています。「LIFE with ヨド物置」をコンセプトに、女優の杏さんを起用した新CM



営業本部 販売部
大阪統括営業所 主任
向井 公敏



についても、各方面から「商品の信頼性のPRにつながる」「メーカーとしての勢いが感じられる」といったお褒めの言葉をいただいています。

——今後の展開について抱負をお聞かせください。

阿部 これからも品質や機能の向上に継続して努め、お客様からも販売店様からも支持される物置を追求していきます。

向井 モデルチェンジが大いに注目されている今、営業現場は熱く盛り上がっています。発売記念キャンペーンも好調で、この勢いで売上の拡大に向けて全力を尽くしていきます。株主の皆様からもぜひご支持を賜りますようお願いいたします。

機能・デザインもさらに充実!

床板の強度が
約30%アップ
(当社比)



新色3色が仲間入り♪ スタイリッシュな全5色展開



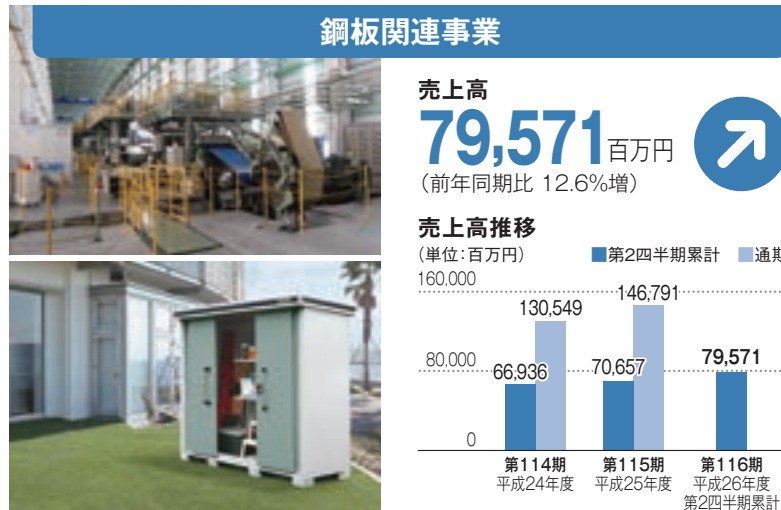
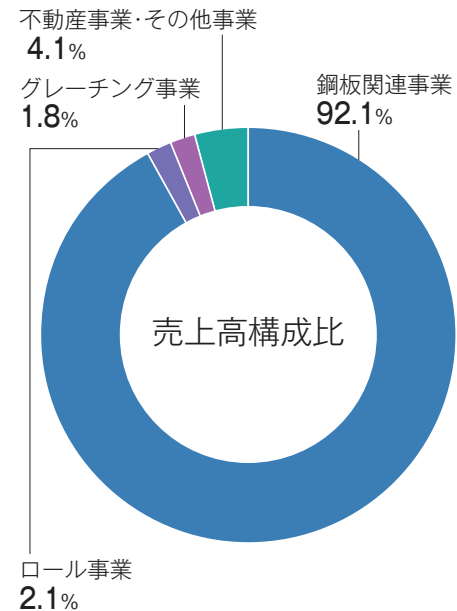
NEW METALLIC ROSE NEW EVER GREEN NEW DARK WOOD (WOOD GRAIN) CASHMERE PEACH SMY

売上高 **86,435**百万円
(前年同期比 14.5%増)

営業利益 **2,358**百万円
(前年同期比 27.8%減)

経常利益 **3,892**百万円
(前年同期比 9.4%減)

四半期純利益 **1,836**百万円
(前年同期比 62.2%増)



鋼板業務

- ▶ 日本国内は、建材向けめっき商品を中心に数量は底堅く推移するも、諸コスト上昇から採算面は苦戦
- ▶ 台湾SYSCO社は台湾国内での選別受注と好調な北米への注力が増収
- ▶ 中国YSS社およびタイPPT社の業績貢献にはなお期間を要する状況

今後の取り組み

- 原材料価格・エネルギーコストの上昇を鑑み、引き続き価格改定に注力
- 海外は中国YSS社・タイPPT社の軌道乗せと現地顧客との関係強化に注力

建材業務

- ▶ 建材商品は、職人不足による工期遅延の影響などから数量は苦戦
- ▶ 物置は、消費税後の需要回復の遅れに加え8月の天候不順の影響を受ける
- ▶ カーポート・倉庫など大型商品は、積雪タイプを中心に好調に推移
- ▶ 工事では、ショッピングセンターや学校校舎等の大型物件を完工し増収

今後の取り組み

- 建材商品では新商品「ヨド耐火パネルグランウォール」の拡販
- エクステリア商品では新型エルモの販売促進策の推進と防災関連オプションの拡販
- 工事では受注高は順調に推移しており着工済物件の工事管理に注力



- ▶ 鉄鋼向けは数量増加と価格改定の取り組みから損益は改善
- ▶ 非鉄向けは、新興国での自動車用タイヤ製造設備向けゴム用ドリルドロールの販売が引き続き堅調

今後の取り組み

- コスト削減と販売価格改善に引き続き注力
- 好調な非鉄向けドリルドロールの拡販継続



- ▶ 資材高騰・職人不足による工事の遅れの影響などから数量微減
- ▶ 川下営業に継続して取り組み、空港・高速道路・エネルギー関連向けで実績

今後の取り組み

- 新規販路の開拓とプロジェクト案件獲得に注力
- 価格改定と高機能商品販売拡大による採算向上



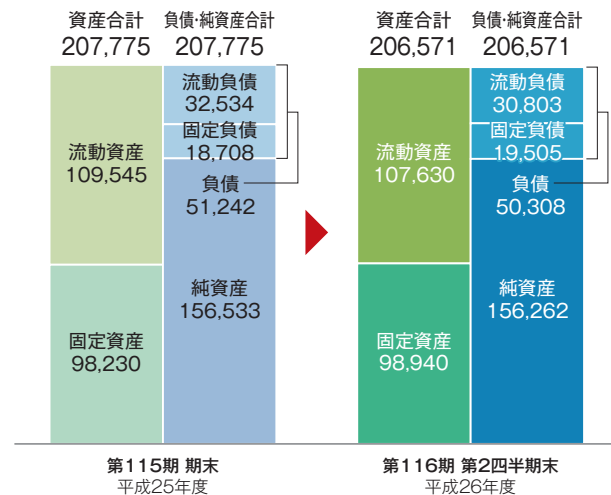
- ▶ 不動産事業は、賃貸用不動産の効率運用に努めるも減収
- ▶ エンジニアリング業務は、海外プラントの売上計上により増収
- ▶ 当社福井工場および大阪工場ならびにヨドコウ興産姫路工場においても太陽光発電システムを設置し、売電開始

今後の取り組み

- 引き続き資産の有効活用に取り組む

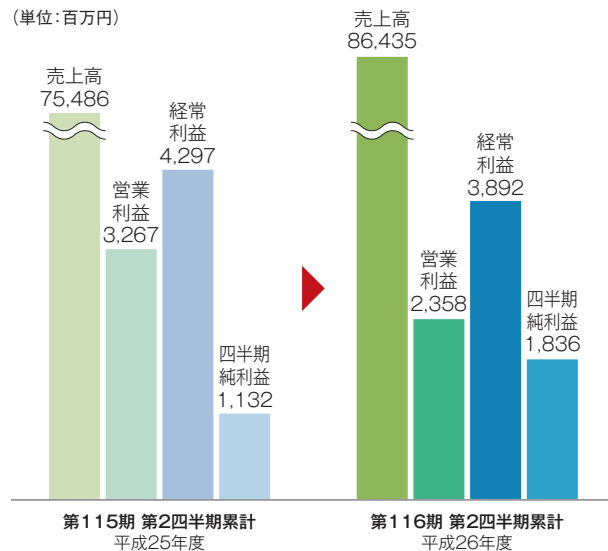
連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



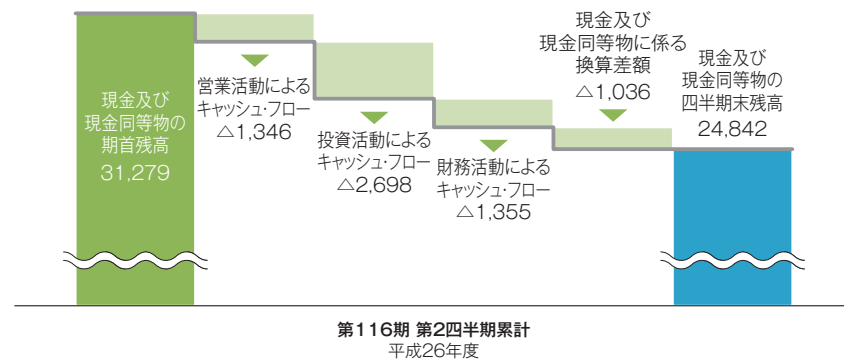
連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



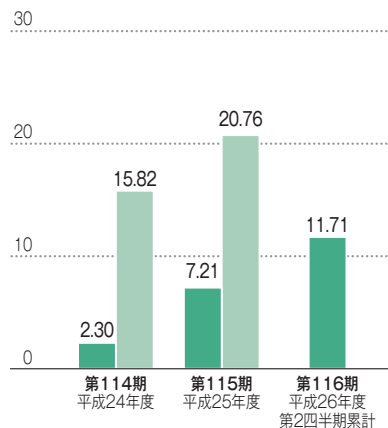
連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益(連結)

(単位:円)



当社の概要

社名 株式会社淀川製鋼所
 設立 昭和10年1月30日
 資本金 23,220,815,228円
 従業員数 1,230名

当社の主な事業所

本社 〒541-0054
 大阪市中央区南本町四丁目1番1号
 06-6245-1111
 支社 〒104-0041
 東京都中央区新富一丁目3番7号
 03-3551-1171
 営業所 札幌、盛岡、仙台統括、新潟、長野、高崎
 東京統括、横浜、静岡、北陸、名古屋統括
 大阪統括、神戸、岡山、広島、高松統括
 高知、八幡、福岡統括、鹿児島、沖縄
 工場 大阪(大阪府)、呉(広島県)、市川(千葉県)
 福井(福井県)、泉大津(大阪府)

当社の主な関係会社

- 連結子会社
 - 高田鋼材工業株式会社 鋼板の加工および販売
 - 盛餘股份有限公司 鉄鋼製品の製造および販売
 - 白洋産業株式会社 鉄鋼卸業、運送業
 - 京葉鐵鋼埠頭株式会社 倉庫業
 - ヨドコウ興発株式会社 ゴルフ場等経営および不動産賃貸
 - 淀川盛餘(合肥)高科技鋼板有限公司 鉄鋼製品の製造および販売
 - PCM PROCESSING (THAILAND) LTD. カラー鋼板の製造、加工および販売
- 持分法適用関連会社
 - 株式会社佐渡島 鉄鋼卸業

当社の役員

取締役	執行役員
代表取締役会長	國保 善次
代表取締役社長	河本 隆明
取締役	専務執行役員 西村 修
取締役	常務執行役員 大森 豊実
取締役	常務執行役員 林 眞生
取締役	常務執行役員 石田 榮次
	常務執行役員 大森 眞
	上席執行役員 鉄橋 彰
	上席執行役員 二田 哲
	執行役員 渡辺 隆昌
	執行役員 服部 格
	執行役員 中野 要一郎
	執行役員 河本 善博
	執行役員 隈元 稔夫

※石田榮次氏は会社法に定める社外取締役です。

監査役

監査役(常勤)	境口 勝己
監査役(常勤)	森岡 司郎
監査役	湯浅 光章
監査役	宇津呂 修

※湯浅光章および宇津呂修の両氏は会社法に定める社外監査役です。

▶▶ 連結子会社の商号変更に関するお知らせ

白洋産業株式会社は、平成26年10月29日開催の臨時株主総会において、下記のとおり商号を変更することを決議いたしました。

新商号 淀鋼商事株式会社
 (英文表記: YODOKO SHOJI CO., LTD.)
 変更予定日 平成27年1月1日

株主メモ

決算日	3月31日
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要あるときは、予め公告して定めます。
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 ※当社ホームページをご覧ください。 http://www.yodoko.co.jp/

スチール! & アイデア! ヨドコウ

〒541-0054 大阪市中央区南本町四丁目1番1号
TEL. (06) 6245-1111 (大代表)
<http://www.yodoko.co.jp/>



株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、証券会社の口座に記録されている場合と、特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記の該当窓口までお問合せください。

証券会社の口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ● 単元未満株式の買取・買増請求 ● 届出住所・氏名などの変更 ● 配当金の受領方法・振込先の変更 	口座を開設されている証券会社	
<ul style="list-style-type: none"> ● 郵送物の発送・返戻に関するご照会 ● 未払い配当金に関するご照会※ ● その他の株式事務手続きに関するご照会 	株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

特別口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ● 単元未満株式の買取・買増請求 ● 届出住所・氏名などの変更 ● 配当金の受領方法・振込先の変更 	特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
<ul style="list-style-type: none"> ● 郵送物の発送・返戻に関するご照会 ● 未払い配当金に関するご照会※ ● その他の株式事務手続きに関するご照会 	株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

※ 未払い配当金のお支払いについては、株式会社みずほ銀行本店および各支店でもお取り扱いいたします。

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 ご連絡先

電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
インターネット <http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>
郵送物送付先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

重要文化財

ヨドコウ迎賓館(旧山邑家住宅)のご案内



開館ご案内

開館日 水・土・日曜日と祝日
開館時間 10時～16時(入館は15時30分まで)
入館料 大人・大学生/500円 団体/400円(30名以上)
小・中・高校生/200円 団体/100円(30名以上)

お問い合わせ

淀川製鋼所 広報課 06-6245-9103
ヨドコウ迎賓館 0797-38-1720
<http://www.yodoko.co.jp/geihinkan/>

